|  |  |
| --- | --- |
|

|  |
| --- |
| **★ このテンプレートは下書き専用です。提出時には使わないでください。****原稿提出用のテンプレートは**，**総会申込みシステムから「発表内容の登録」をした後，「発表論文集原稿の提出」の画面からダウンロード**してください。登録した情報（タイトルや発表者名等）が，テンプレートの上段（この部分）に自動的に組み込まれます。タイトルや発表者名等のレイアウトは，編集の際に整えます。 |

 |

本文はここからです。原稿作成の前に，必ず

「発表論文集原稿作成要領」をご覧ください。

　個人発表の原稿はB5サイズ1ページです。

　本文部分を9ポイント文字で，24字×44行×2段に設定してありますが，文字のポイントや各段の中の文字数は変更できます。

問題と目的

　最上位の見出しは行の中央におき，MSゴシックにしてください。

　本文はMS明朝で，句読点は『教育心理学研究』と同じく，カンマ（，），マル（。）にしてください。

方　　法

調査対象者

　下位の見出しは左端から，MSゴシックで。

結果と考察

**Table 1**

項目得点間の相関係数

　Tableの番号はMS明朝の太字で**Table 1**　**Table 2**…とし，タイトルはTableの上に左寄せとします（「表」という表現は，本文中を含め，使わない）。

中の文字が小さすぎないように，かつ鮮明なものにしてください。

**Figure 1**

平均尺度得点の学年間推移

|  |
| --- |
| 　Figureの番号はMS明朝の太字で**Figure 1** **Figure 2**…とし，タイトルはFigureの上に左寄せとします（「図」という表現は，本文中を含め，使わない）。　中の文字等が小さすぎないように，かつ鮮明なものにしてください。 |

引用文献を含める場合は，『教育心理学研究』の体裁に合わせてください。

引用文献

日本教育心理学会 (編) (2003). 教育心理学ハンドブック　有斐閣